

慢性疼痛に対するICT・AIセミナー

兼 新潟リハビリテーション研究会 5月定例勉強会

2025年 **5月26日** (月) 19:00-20:00

対象：医師，歯科医師，歯科衛生士，看護師，理学療法士，作業療法士，
公認心理師，ソーシャルワーカー，薬剤師

**参加費
無料**

参加用サイトURL 事前申込み 不要

<https://zoom.us/j/6801584523>

ご視聴は
コチラ→



開会の挨拶 (19:00-19:05)

木村 慎二 先生 (新潟大学病院 リハビリテーション科 病院教授)

1. 一般講演 (19:05-19:15)

「慢性疼痛患者に対するスマートフォン版いきいきリハビリノートを用いた運動促進法の有用性」

座長：山崎 遼 先生 (桑名病院 リハビリテーション科)

講師：田村 友典 先生 (長岡中央総合病院 リハビリテーション科)

2. 基調講演 (19:15-20:00)

「AIが痛みのリハビリをどのように変えるのか？」

座長：渡部 達範 先生 (新潟大学病院麻酔科 講師)

講師：中江 文 先生 (国際電気通信基礎技術研究所 主任研究員)

AI(人工知能)は瞬速で単純作業を24時間行ってくれるツールです。これまで医療関係者が拾い続けてきた単純作業は今後AIの仕事になります。そして、たくさんの時間が生まれます。それだけでもすごいことです。AIは対象を知り尽くさない限り使いこなすことはできません。痛みのリハビリは、これまで慢性の痛みの患者さんを知り尽くした先生方が、AIを使いこなし、より効果的な痛みの治療を生み出すツールとなるのです。

閉会の挨拶 内山 徹 先生 (内山整形外科医院 院長)

お問い合わせ

新潟大学医歯学総合病院リハビリテーション科
ワーキンググループ長:木村 慎二
事務担当: 山本

〒951-8520 新潟市中央区旭町通1丁目754番地
TEL/ FAX 025-227-0369
E-mail: riha-ken@med.niigata-u.ac.jp